

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	長寿支援課	事業No.	350
		会計	介護保険特別会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
事務事業名	認知症施策推進事業				
	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画	
法令・例規等	介護保険法				
事業目的	対象	認知症の人とその家族			
	意図	地域における認知症ケア体制の整備			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・認知症本人、その家族や親族、民生委員などからの相談と支援を随時実施しています。 ・認知症の介護者支援のため、認知症の人や家族が集える憩いの場としての「認知症カフェ」を毎週1回実施しました。 ・介護保険認定者で若年性認知症のかたの訪問を行い、実態把握と必要な相談・支援を実施しています。 ・認知症の早期診断・治療等につなげるため、認知症初期集中支援チームによる相談・支援を実施しました。チーム員会議は毎月1回開催しました。 ・高齢者安心おかしりカルテの作成支援を行っており、登録数は26です。		医師報酬費					160			
			職員賃金					4,085			
			旅費					2			
			需用費					261			
			車両保険等					52			
			認知症カフェ委託料					350			
			負担金					0			
					その他の経費			0			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	認知症カフェの参加者	人	240	279	240	305	400	651			
	認知症相談件数	件	200	326	200	286	330	307			
	若年性認知症相談件数	件		18	15	30	15	10			
	認知症初期集中支援チーム新規相談件数	件		7	5	6	5	6			
1年度決算(千円)	予算額	5,323	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	4,910	(国) 地域支援事業交付金 (38.5%)								
	財源の状況	国庫支出金	1,891	(県) 地域支援事業交付金 (19.25%)							
		県支出金	945	(そ) 一般会計繰入金 (19.25%)							
		地方債	0								
		その他	945								
一般財源	1,129										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	5	5	3	1	30	1	5,323	4,910	認知症施策推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・認知症初期集中支援チーム員会議での相談件数は少ないですが、専門医等関係機関と連携して丁寧な対応をしており、疾病の診断・治療につながっています。困難な事例に対応することもあります。また、認知症カフェの会場は「おめでとうサロン」に移して開催しています。実施回数は月2回から毎週1回にしたことにより参加者数が増加しました。サロンには、認知症疾患医療センターや事業所等にも関わっていただいております。専門職のかかわりが広がってきています。							
上記の課題解決のための有効策		・認知症の早期診断や治療につなげるため、認知症初期集中支援チームの活動を広く知ってもらう必要があります。地域や企業等で実施する認知症サポーター養成講座を通して、認知症の理解を深めます。ホームページ等を利用して周知します。							
次年度に向けての取り組み		・若年性認知症の方が認知症カフェに来ていますが、高齢者とは境遇や介護者・家族との関係にも違いがあるため、若年性認知症の方への支援を充実する必要があります。若年性認知症の方の相談・支援から実態把握をし、支援策について検討を始めます。							